

第13回

全国和牛能力共進会 北海道大会(2027)概要

令和4年10月の第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会で、種牛、肉牛、高校及び農業大学校の各部において素晴らしい成績で終了してから1年半。第13回全共北海道大会が下記日程において開催されます。

開催時期

2027年
8月26日(木)～30日(月) (5日間)

会場



種牛の部 (北海道河東郡音更町)



肉牛の部 (北海道帯広市)

出品規模

種牛約320頭、肉牛約200頭(予定)



飛驒牛の認定状況報告

★飛驒牛認定頭数 (2023年4月～2024年2月)



★飛驒牛5等級認定頭数推移 (2015年度～2022年度)

★飛驒牛認定登録農家数
(2024年2月末現在)

地域	戸数
岐阜	16
西濃	24
中濃	61
東濃	41
飛驒	89
合計	231

★飛驒牛販売・料理指定店
(2024年2月末現在)

- 販売指定店 … 164店舗
- 料理指定店 … 194店舗

飛驒牛海外推奨店 (2024年2月末現在)

香港	6	シンガポール	2	マカオ	3
台湾	20	マレーシア	2	カナダ	8
オランダ	2	フランス	2	ベルギー	1
ルーマニア	1	イギリス	5	オーストラリア	14
アメリカ	2				

HPはこちら



飛驒牛 HIDAGYU 25号 (春号)

加茂農林高等学校

丁子園

甲子園

全農

日19日

19日

飛驥ミート農業協同組合連合会 創立40周年記念式典開催

飛驥ミート農業協同組合連合会(JA飛驥ミート)は令和5年9月27日、高山市の高山グリーンホテルにおいて創立40周年記念式典を開催しました。当日は国、県をはじめ購買者、出荷者や、これまで協力いただいた関係団体の出席のもと盛大に執り行われました。

JA飛驥ミートは1984年(昭和59年)に設立され、飛驥食肉センターを運営することで食肉の流通と生産者の経営に寄与してきました。2002年には第8回全国和牛能力共進会の肉牛会場となることを機に冬頭町から現在の地(八日町)に飛驥食肉センターを移転しましたが、同時期には国内でのBSE問題が起き、計画通りの集荷が出来ない状況に陥りました。しかしながら枝肉市場の活性化のため飛驥牛ブランドの推進、先進的な衛生管理の取り組みによる畜処理、食肉処理、そして飛驥牛の海外輸出など、先を見据えた事業に積極的に取り組んできました。それにより今では国内随一の高い衛生基準の食肉センターとして位置づけられています。また、地元に愛される環境づくりに配慮することや一般消費者を招いた食肉安全フォーラムを開催するなど、地元と一緒に経営をすべく関係者と協議をすすめ、今では「飛驥牛」の重要な流通拠点として認識されています。



挨拶をするJA飛驥ミート 志田会長



鏡開きの挨拶をするJA全農岐阜 山内会長

岐阜県農業フェスティバルにおいて 飛驥牛“牛丼”チャレンジ!

本協議会は、10月28~29日に4年ぶりに開催された「第34回岐阜県農業フェスティバル」のステージイベントにおいて、食系Youtuber「武士飯(SAMURAI FOOD DRIFTER)」とタイアップし、武士飯さんが飛驥牛丼10杯を10分以内に食べられるかという一般消費者参加型クイズを行いました。

クイズの前には、ステージ上で大垣養老高等学校の生徒さんが飛驥牛丼を試食、飛驥牛のおいしさをPRしていただきました。クイズには大人から子供まで多くの消費者が参加し、正解者には「飛驥牛1kg」をはじめ様々な飛驥牛グッズが送られました。



また、同会場ではJA全農岐阜が銘柄PRブースを設置し、飛驥牛モザイクアートを行いました。多くの方に参加いただき素晴らしいモザイクアートが完成しました。

近畿東海北陸連合肉牛共進会 出品牛結果

開催日／令和5年11月19日(日) 場所／京都市中央卸売市場 第二市場

『優秀賞2席』・『優良賞3席』・『優良賞5席』受賞！

(単位:kg、税込、円)

第70回



優秀賞2席カット面

	購買者	住所	BMS	性別	枝肉重量	落札単価	金額	J A	出品者
優秀賞 2席	(株)肉の匠家	高山市	12	去	576.2	4,924	2,837,670	ひだ	藤瀬肉牛農場(有)
優秀賞 3席	(有)肉の沖村	飛驥市	12	牝	458.7	4,914	2,254,052	ひだ	(農)山勇畜産
優良賞 5席	(有)ながせ食品	高山市	12	去	626.8	4,028	2,525,001	ひだ	(株)わたなべ
	(有)内のキング	御嵩町	10	牝	541.7	3,942	2,135,381	にしみの	(株)うし和牧場
	中濃ミート事業協同組合	関市	11	牝	529.5	3,920	2,075,852	ひだ	(有)辻畜産
	(株)肉の匠家	高山市	12	去	670.8	3,909	2,622,560	ひだ	(有)牛丸畜産
	JA全農岐阜	岐阜市	12	去	581.8	3,952	2,299,739	めぐみの	(有)武藤畜産
	(有)内のキング	御嵩町	12	去	513.6	3,812	1,958,049	ひだ	(株)大下農場
	(有)ながせ食品	高山市	12	去	609.3	3,920	2,388,700	ひだ	(株)つづく牧場
	飛驥農業協同組合	高山市	11	去	569.3	3,909	2,225,735	ひだ	(有)井田畜産

第22回 岐阜県畜産共進会(種牛の部)を開催



名優賞受賞者 橋本俊介様と「こう2号」

(公社)全国和牛登録協会岐阜県支部が主催する岐阜県畜産共進会(種牛の部)が令和5年10月13日(金)、14日(土)の2日間、高山市の飛驥家畜流通センターにて開催されました。

令和9年8月に開催される第13回全国和牛能力共進会北海道大会に向けて、出品技術の向上と和牛改良組合等の組織強化をテーマに掲げています。

13日は、各地域の和牛改良組合との交流会が開催され、翌日に向けて関係者の士気を高めました。14日の共進会では、各地域での予選や巡回等により選ばれた第1区から研究会の部までの延べ75頭が出品され、本年度の名優賞は、高山市朝日町の橋本俊介さん出品の「こう2号」が受賞されました。

また、審査競技会の優等1席は、大垣養老高等学校の田代絵鈴さんが受賞されました。

会場には写真展示ブースや企業PR出展ブースが設けられており、賑わいを見せっていました。

第14回全国和牛能力共進会の開催地が岐阜県に決まりましたこと、関係者の関心も高く、来場者は県内外含め約400名でした。

次回は令和6年10月11日(金)、12日(土)を開催予定しておりますので是非一度ご参観ください。

飛驥牛輸出拡大に向け アジア3か国でトップセールス!

令和5年7月12日から18日までの7日間、台湾、シンガポール、マレーシアにおいて約4年ぶりにトップセールスが実施され、古田肇岐阜県知事、山内清久本協議会長、櫻井宏本協議会員らが、飛驥牛の輸出拡大に向けたPRを行いました。

台湾では、現地大手食肉卸「メイフルグループ」が台北に構える直営レストラン「Fresh & Aged Italian Steak House」にてプロモーションイベントを開催。同グループの関係者や取引先、メディア等約50人を対象に飛驥牛の魅力を発信しました。

シンガポールでは、政府要人との意見交換を実施。

マレーシアでは、クアラルンプール中心部にある食料品店「JONETZ by DON DON DONKI Lot10店」を飛驥牛海外推奨店として認定し、認定証と銘板の授与式を行いました。

また令和6年2月には台湾・香港・マカオにおいてJAグループトップセールスによる飛驥牛プロモーションも行いました。



台湾での飛驥牛プロモーション



マレーシアでの飛驥牛海外推奨店認定式